

令和 4年度予算見積調書

課室名：河川砂防課
 担当名：荒川上流域、砂防担当
 内線：5141 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B46	社会資本整備総合交付金（砂防）事業費		一般会計	土木費	河川費	砂防費	社会資本整備総合交付金（砂防）事業費		
事業期間	大正 5年度～	根拠法令	砂防法第5条、第13条、地すべり等防止法第7条、第29条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5
1 事業の概要 土砂災害から県民の生命や財産を守るため、砂防関係施設整備を計画的に推進し、災害の防止や地域の安全確保を図る。 (1) 砂防・地すべり対策事業 289,720千円			5 事業説明 (1) 事業内容 砂防指定地に土石流対策施設を施工する。 (2) 事業計画 宇津木沢(本庄市)外3箇所 ・避難所等を有する箇所を重点的にえん提工や溪流保全工を実施する。 ・実効性のある警戒避難体制の拡充のためソフト対策を推進する。 (3) 事業効果 土石流による災害から人命・財産を保護することができる。 (4) その他 過去の実績 事業費 平成29年度 421,700 平成30年度 376,600 令和元年度 523,600 令和2年度 604,900 令和3年度 243,600 (単位：千円)						
2 事業主体及び負担区分 (国：1/2・県：1/2) (国：1/3・県：2/3)									
3 地方財政措置の状況 (1) 公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.6人=15,200千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	諸収入	県債					
決定額	289,720	127,500	2,000	160,000			220	46,120	
前年額	243,600	109,250	2,000	132,000			350		